

おじゃまします こんにちは

埼玉県生態系保護協会 加須支部



今回は埼玉県生態系保護協会 加須支部にお話を伺いました。在来種が暮らすオハナ池（別名「お花が池」＝加須市北下新井）の自然を保護するため、2010年に団体を設立しました。普段の活動は自然観察会、外来種捕獲大作戦、ヒメシロアサザやミゾコウジュの保全作業を行っています。

☆団体の意向により以下原文記載

オハナ池が活動拠点

いながき ゆきお
田舎木友喜男

網を引き上げると、大物が入っていた。ライギョ（カムルチー）だ！他の網と合わせると6匹も。今回は、小学5年生を迎えての課外授業。子供たちも我々スタッフもびっくり。他にも、アメリカザリガニやカミツキガメなど外来種を捕らえたが、残念ながらウシガエルは捕まらなかった。ブォーブォーと鳴声は周囲から聞こえて来るのに、網にはオタマジャクシだけだった。

この小さなオハナ池が、我々の活動拠点。かつては絶滅危惧種オオモノサシトンボが暮らしていた。最後に確認できたのは2017年8月。だが、まだひっそりと生き残っていることを信じて、観察会や外来種駆除の活動を続けているのだ。外来種は、捕っても捕っても毎回網にかかるのできりが無い。他のトンボのヤゴや在来種の魚たちも食われてしまう。駆除しなければこの池特有の自然が失われ、トンボの楽園の復活の日は訪れないだろう。我々の活動は続く。



ライギョ（カムルチー）

会員・サポーター随時募集中です。

【問合せ】支部長 青木 090-4095-3493

くらくら館

恒例の行事 8月

8月「くらくら館で唄おう会」は夏期休業と重なる為、お休みです。
※休館日8月13・14・15日

蔵シネマ

「榎山節考」

信州の山深い寒村、七十歳を目前にした老女が因習に従い、息子に背負われて榎山に捨てられに行く



月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
	休館					
9	10	11	12	13	14	15
	休館			夏期休業（休館）		
16	17	18	19	20	21	22
	休館					
23/30	24/31	25	26	27	28	29
	休館			蔵シネマ 13:30～		